NISHIO http://www.nishio-rent.co.jp/

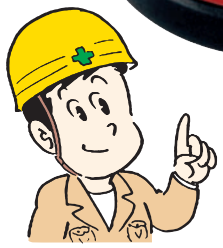
壁や床裏の位置決めが簡単に！
試し穴あけなど手間のかかる段取りが不要

トランスポインタ PX10

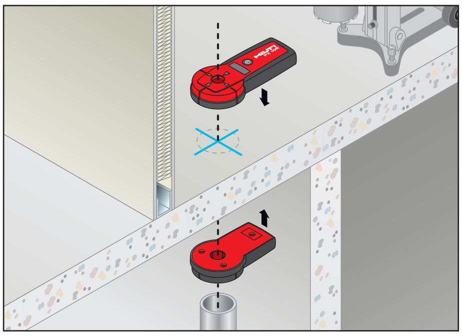
壁や床の裏側のポイントを簡単的確に把握できます。

■用途

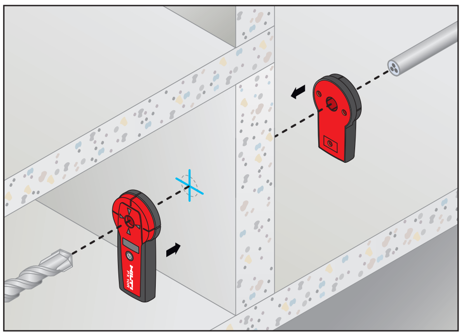
- ●貫通口施工位置の把握に。
- ●壁や床厚の測定に。
- ●X線方式コンクリート非破壊検査でのフィルムの位置決めに。



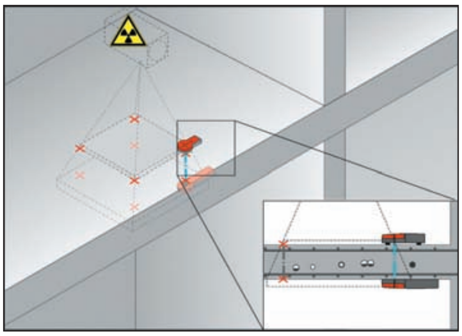
トランスリミッタから放射される磁場をレシーバーが検知。



コンクリートスラブの下面のポイントを上面から探し当てるために。
（鋼製デッキを用いた合成スラブ構造での探査には使用できません）



床の高さの違う部屋間での貫通口の位置決めに。



X線検査時のフィルム位置決めに。

■特長

- ●図面に頼ることが難しい現場で、煩雑な計測を繰り返すことや、試し穴の施工など、今まで手間がかかった作業が不要になります。
- ●貫通口出口を狙って入口位置が決められるので、上向きの穴あけ作業が避けられます。

■仕様

標準測定範囲	0.05m～1.35m（測定する壁または床の厚さ）
平面位置測定精度＊標準 最小	200mmにつき±8mm（1mまで） 200mmにつき±2mm（1mまで、金属の影響が無い場合）
厚さ測定精度＊	壁や床厚の±5%
電池	9V アルカリ乾電池 各1個／約17時間使用可能
寸法／重量（電池込み）	160×95×33mm、240g（PX 10T トランスミッタ） 210×95×33mm、275g（PX 10R レシーバ）

＊コンクリート中の配筋状況などにより、上記より精度が悪化する場合があります。
詳しくは取扱説明書をご参照ください。

総合レンタル業のパイオニア
西尾レントオール株式会社

お問い合わせ